



第四十四代生徒会長豊里梨央さん

十二月六日金曜日、生徒会長選挙がありました。第四十四代生徒会長に、豊里梨央さんが選出されました。演説の内容を紹介します。

「今回、第四十四代生徒会長に立候補した豊里梨央です。私がなぜ立候補したかというところ、これまで見てきた先輩方が伝統を受け継ぐ姿や、東江中をよくしていくことと最上級生として後輩を引っ張っていく姿がかっこいいと思ったからです。その中で、私がとても感激しているのは、今の3年生の団結力です。この前の合唱コンクールで本番まで毎日のように真剣に練習し、本番では心が一つになったかのように一人一人がしっかりと心を込めて謳っている姿に感激しました。

私が、生徒会長になったら、毎日が楽しく充実した学校にします。そのために、ただ楽しく過ごすのではなく、しっかりとルールやマナーを守り、いろいろな行事でみんなと協力し、充実した学校づくりをしていきたいと考えています。今の東江中の良さも含め、これからもたくさんの方の良さを見つけて頑張っていきます。」

第41号
校長 久高利美子

NYで活躍する中澤利彦氏来校

11日午後、本校を訪れた中澤利彦氏、「ダンスパフォーマーとして生きる」という演題で実際にダンスを披露しながらお話していただきました。



講演の後も、去りがたいのか数名の子供達が中澤さんを囲んでいました

○推薦人 崎原心美さん
「なぜ梨央さんを推薦したかというところ、梨央さんが生徒会長になったら、いまよりもっと学校が楽しくなると思ったからです。理由はいくつもあります。一つ目は梨央さんは一人一人の良いところを見つけ、一人一人の意見を尊重することができるからです。話し合いをするときなどは、みんなの意見をまとめて良い方向にもっていくこととしてくれます。二つ目は、リーダーとしての行動をし、まとめる力があることです。クラスでも学級役員に積極的に取り組んだり、部活動の副キャプテンとしても、声かけやみんなが楽しく活動できるように、雰囲気盛り上げてくれたりしています。
リーダーとしての行動ができ、一人一人の意見を大切に尊重することのできる梨央さんにみなさんの大切な清き一票をよろしく願います。」

日々研鑽！校内研修

十二月四日6校時2年1組にて社会科市村智先生の授業を公開してもらい、全職員参加の校内研修を実施しました。本校では2学期からは月2回全職員で授業を見取る研修を行っています。生徒の姿から学んだことを視点に授業研究会を行い、各人の授業力向上に努めています。



県意見発表大会 優良賞
12月13日、宮古島市で行われた沖縄県PTA意見発表大会へ出場した樽見樹さんと指導の比嘉由利香教諭。